

第2章 学力調査及び質問紙調査の結果分析

第1節 学力調査結果から見える課題

(1) 過去3年間の全国調査結果から見える課題

奈良県の課題を明らかにするために、上位3県と比較した。

小学校 国語

H27 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型		全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県
A	2一 主語を選択	伝国	選択	想起	平均正答率	53.1	54.5	69.5	71.1	63.9
					無解答率	0.6	0.7	0.1	0.1	0.2
	7 作品募集の案内から必要な情報を読み取る	読・伝	選択	理解	平均正答率	73.9	71.0	81.2	79.9	79.5
					無解答率	4.3	6.8	1.1	1.4	2.2
B	1三 インタビューの内容をまとめて書く	書	記述	活用(総合)	平均正答率	34.7	34.4	53.3	50.2	45.1
					無解答率	4.0	4.7	1.0	2.0	1.7
	2二 要旨をまとめて書く	書・読	記述	理解(分析)	平均正答率	78.4	76.6	89.3	86.3	85.9
					無解答率	7.0	8.2	2.0	3.9	3.3
	2三 文章と図を関係づけて、自分の考えを書く	書・読	記述	活用(分析)	平均正答率	41.6	40.2	59.1	55.3	51.1
					無解答率	8.7	10.0	2.6	4.4	4.1
	3一 登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉える	読	選択	理解	平均正答率	60.4	58.7	71.5	69.9	67.6
					無解答率	9.7	12.3	2.7	3.6	4.8
	3二 音読の工夫とその理由を書く	書・読	記述	活用(総合)	平均正答率	66.6	63.0	82.8	76.6	78.6
					無解答率	15.1	19.0	4.4	7.4	7.2

H28 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型		全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県
A	1二3 漢字を書く(先生にそうだんする)	伝国	短答	想起	平均正答率	64.2	62.4	74.6	73.0	74.0
					無解答率	5.0	6.0	2.0	2.8	1.7
	3 ルール説明の表現について助言した内容として適切なものを選択する	書	選択	想起	平均正答率	67.4	65.4	73.6	76.1	68.4
					無解答率	0.2	0.4	0.0	0.0	0.1
	8_1 ローマ字を書く(りんご)	伝国	短答	想起	平均正答率	53.2	50.2	56.2	62.7	55.5
					無解答率	11.9	15.1	8.6	5.0	7.5
	8_2 ローマ字を書く(あさって)	伝国	短答	想起	平均正答率	41.8	38.1	49.2	56.8	45.9
					無解答率	13.7	17.9	8.2	5.1	7.5
	8_3 ローマ字を読む(hyaku)	伝国	短答	想起	平均正答率	50.7	47.3	56.0	65.9	54.5
					無解答率	20.0	25.0	12.1	8.3	13.7
B	2二(1) 「早寝早起き」活動の課題についてグラフを基に自分の考えを書く	書	記述	理解(分析)	平均正答率	51.4	47.1	60.0	61.3	58.2
					無解答率	6.7	9.1	2.0	4.0	2.9
3三 「バン職人」について、紹介したい内容をまとめて書く	書	記述	活用(総合)	平均正答率	52.9	49.9	64.2	62.2	62.4	
				無解答率	11.5	15.4	3.8	5.9	5.8	

H29 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型		全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県
A	2二 手紙の後付けについて、適切な位置を選択する	書	選択	想起	平均正答率	41.5	41.1	52.5	53.8	54.5
					無解答率	0.3	0.4	0.0	0.0	0.1
	7(1) 漢字を書く(参加たいしょう)	伝国	短答	想起	平均正答率	42.0	38.1	48.3	49.8	46.3
					無解答率	10.6	14.2	3.5	5.5	5.3
7(2) 漢字を書く(4年生のきぼうしゃ)	伝国	短答	想起	平均正答率	80.0	77.3	89.1	86.3	90.2	
				無解答率	4.6	6.6	1.1	2.0	1.2	
B	1三 折り紙の魅力について、スピーチメモと話し合いで出された意見を基に書く	話・書	記述	活用(総合)	平均正答率	48.4	44.4	60.2	63.9	54.1
					無解答率	2.6	2.6	0.7	2.0	1.3
	2三 (イ)内に入る内容を、中学生からのアドバイスを基に書く	書	記述	活用(総合)	平均正答率	33.0	31.2	41.5	41.8	36.9
					無解答率	2.8	3.3	0.8	1.9	1.2
	3二 話し合いの発言の意図として適切なものを選択する	読	選択	理解(評価)	平均正答率	28.0	25.8	33.1	37.2	28.5
					無解答率	3.2	4.2	0.6	0.9	1.1
	3三 物語の言葉や文を基に、理由を明確にして自分の考えを書く	書・読	記述	活用(分析)	平均正答率	43.7	37.2	56.7	50.6	51.0
					無解答率	19.4	25.3	5.7	11.1	9.6

小学校 算数

H27 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

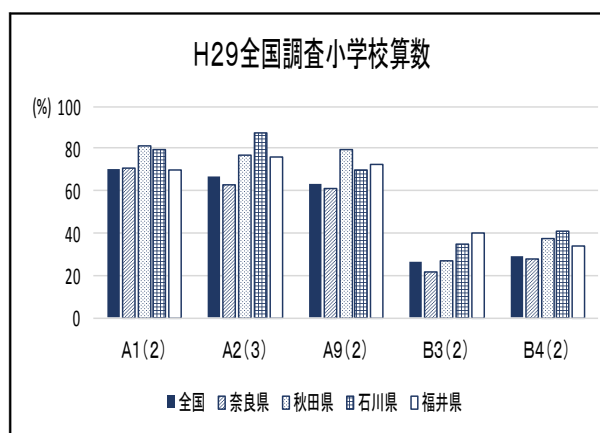
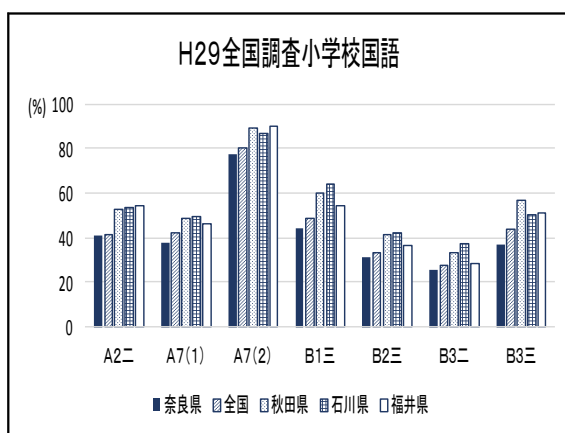
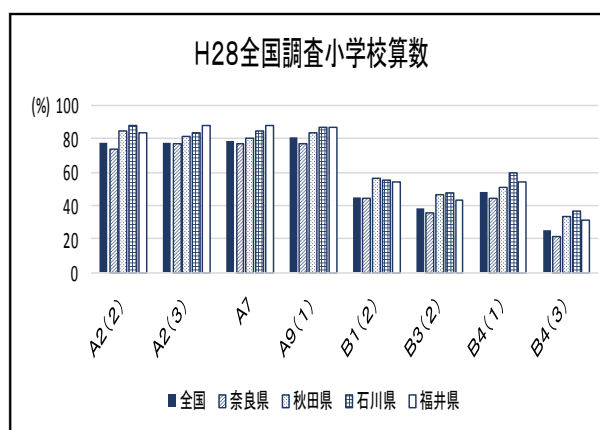
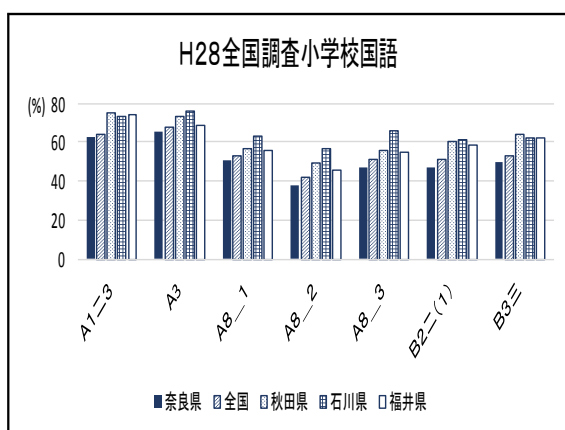
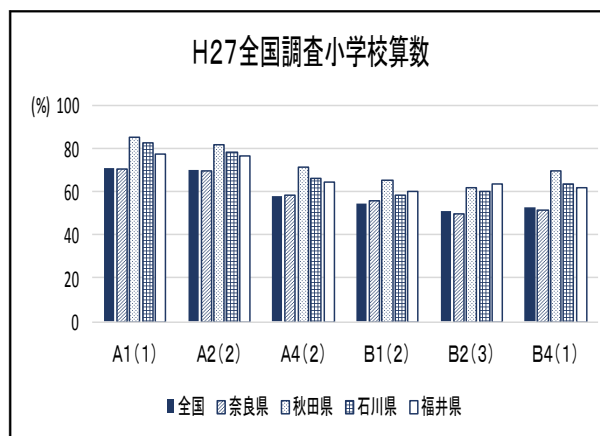
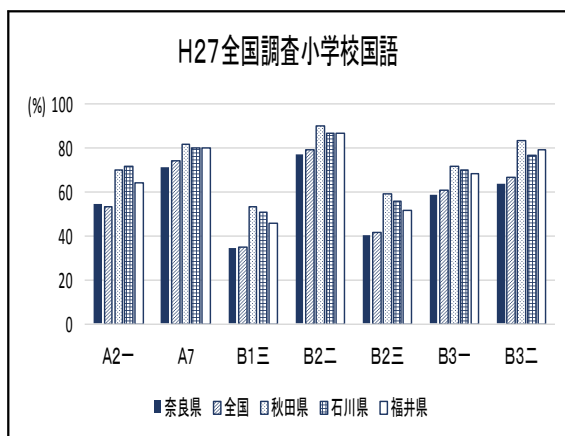
設問番号	設問概要	領域	観点	形式	類型	全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県	
A	1(1)	数と計算	知識・理解	選択	想起	平均正答率	71.0	70.1	84.9	82.0	77.3
						無解答率	0.6	0.7	0.0	0.3	0.3
	2(2)	数と計算	技能	短答	想起	平均正答率	69.5	69.7	81.4	78.3	76.0
						無解答率	0.7	0.7	0.1	0.4	0.3
	4(2)	量と測定	技能	短答	想起	平均正答率	58.0	57.9	71.1	65.7	64.5
						無解答率	0.5	0.6	0.2	0.2	0.3
B	1(2)	図形	知識・理解	選択	理解	平均正答率	54.6	55.3	65.4	58.6	60.0
						無解答率	1.0	1.0	0.2	0.5	0.4
	2(3)	数量関係	考え方	記述	活用	平均正答率	51.0	49.9	61.4	60.0	63.8
						無解答率	12.8	14.9	6.0	7.2	7.4
	4(1)	数と計算	技能	短答	理解	平均正答率	52.6	51.3	69.4	63.5	61.4
						無解答率	2.4	2.9	0.4	1.2	1.3

H28 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	観点	形式	類型	全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県	
A	2(2)	数と計算	技能	短答	想起	平均正答率	77.1	73.6	84.9	88.0	83.5
						無解答率	0.5	0.5	0.1	0.2	0.1
	2(3)	数と計算	技能	短答	想起	平均正答率	77.7	76.9	81.1	83.0	87.2
						無解答率	1.1	1.2	0.4	0.4	0.4
	7	図形	知識・理解	選択	想起	平均正答率	78.0	77.2	79.6	83.9	87.7
						無解答率	2.5	3.3	0.5	0.9	0.9
9(1)	数と計算	知識・理解	短答	理解	平均正答率	80.2	76.5	83.4	86.5	86.8	
					無解答率	4.2	5.9	1.4	1.9	1.9	
B	1(2)	量と測定	考え方	記述	活用	平均正答率	45.2	44.5	55.8	55.7	54.1
						無解答率	4.0	4.4	1.0	2.0	1.3
	3(2)	数と計算	考え方	記述	活用	平均正答率	38.4	35.7	46.6	47.9	43.0
						無解答率	17.4	22.2	7.4	10.6	9.5
	4(1)	量と測定	考え方	選択	理解	平均正答率	48.3	44.7	51.1	59.7	53.8
						無解答率	1.9	2.4	0.7	0.9	1.0
4(3)	数量関係	考え方	記述	活用	平均正答率	24.9	21.9	33.4	36.4	31.2	
					無解答率	13.2	16.2	5.6	9.0	7.1	

H29 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	観点	形式	類型	全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県	
A	1(2)	数と計算	知識・理解	選択	理解	平均正答率	69.9	70.5	81.4	79.3	69.6
						無解答率	1.8	2.0	0.2	0.7	0.6
	2(3)	数と計算 数量関係	技能	短答	想起	平均正答率	66.6	62.4	76.5	86.9	76.0
						無解答率	0.6	0.5	0.1	0.3	0.2
	9(2)	数量関係	技能	短答	理解	平均正答率	62.8	61.3	79.6	70.1	72.5
						無解答率	5.1	6.8	1.1	2.3	2.4
3(2)	量と測定 数量関係	考え方	記述	活用	平均正答率	26.1	21.8	26.5	34.7	39.7	
					無解答率	12.7	17.0	5.3	8.7	4.6	
4(2)	数量関係	知識・理解	選択	活用	平均正答率	29.3	27.9	37.3	40.6	34.1	
					無解答率	4.6	5.4	1.5	2.2	2.4	



奈良県の課題として、これまで全国調査B問題の平均正答率の低さが指摘されてきた。しかし、上位3県と比較すると、A問題にも課題があることが分かる。特に、「想起」の問題では、上位3県の平均正答率の高さだけでなく、無解答率の低さが見て取れる。上位3県では、基礎的・基本的な事項を徹底して鍛えていることが窺える。

また、B問題についても、上位3県と比較すると、奈良県の無解答率の高さが改めて浮き彫りになる。B問題では、「記述式」問題への平均正答率が低いことはこれまでからも指摘されてきたが、「選択式」「短答式」問題でも平均正答率の低い設問がある。これは、単に記述力が弱いということだけでなく、「理解（意味が分かっているかどうか）」にも課題があることの証左である。

中学校 国語

H27 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型		全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県
A	9-2 漢字を書く(地図のシュクシャクを調べる)	伝国	短答	想起	平均正答率	72.1	72.4	83.9	77.5	81.0
					無解答率	10.1	10.7	3.1	6.7	4.2
	9-3 漢字を書く(アマったお金を貯金する)	伝国	短答	想起	平均正答率	70.9	71.0	77.3	72.6	82.3
					無解答率	15.9	16.0	8.4	13.2	6.8
	9二1 漢字を読む(詳細に調べる)	伝国	短答	想起	平均正答率	78.2	75.7	85.9	77.1	79.6
					無解答率	5.1	5.4	1.5	4.2	2.3
	9六 手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する	伝国	選択	想起	平均正答率	58.2	58.2	69.8	67.1	66.0
					無解答率	1.2	1.2	0.7	1.0	0.5
B なし					平均正答率					
					無解答率					

H28 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型		全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県
A なし					平均正答率					
					無解答率					
B	1三 ちらしの表と裏の表現の工夫とその効果を書く	書・読	記述	活用(分析)	平均正答率	68.0	64.3	77.0	74.4	73.9
					無解答率	7.8	10.0	2.1	5.6	3.1
	3三 図鑑の説明を読むことで、よく分かるようになった部分と、どのようなことが分かったのかを書く	書・読	記述	活用(分析)	平均正答率	57.7	54.8	68.9	63.4	66.4
					無解答率	22.8	26.2	11.1	16.5	12.1

H29 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型		全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県
A	9-1 漢字を書く(組織のキボを大きくする)	伝国	短答	想起	平均正答率	62.8	64.1	79.7	75.6	78.7
					無解答率	15.8	14.4	5.3	7.9	6.7
	9-2 漢字を書く(雨で運動会がエンキになる)	伝国	短答	想起	平均正答率	62.3	62.8	74.7	71.0	70.7
					無解答率	13.5	14.0	4.9	7.8	6.5
	9三ア 適切な語句の選択(えりを正して話を聞く)	伝国	選択	想起	平均正答率	75.9	75.3	84.4	85.8	84.0
					無解答率	0.7	0.7	0.4	0.5	0.2
	9三イ 適切な語句の選択(よい結果を出したいときは、急がば回れと…)	伝国	選択	想起	平均正答率	61.4	59.2	67.8	66.5	69.3
					無解答率	0.7	0.7	0.5	0.5	0.3
	9五 話合いの記録として適切な言葉を考える(例:再検討)	伝国	短答	想起	平均正答率	35.8	32.3	46.2	41.7	43.2
					無解答率	13.1	14.0	6.0	7.7	5.7
B	1三 比喻を用いた表現に着目し、自分の考えを書く	書・読・伝	記述	活用(総合)	平均正答率	41.4	39.6	49.6	46.3	50.7
					無解答率	14.3	15.7	7.7	11.7	7.4
	(2三) スピーチの内容を、聞き手からの意見に基づいて直す	話・書	記述	活用(総合)	平均正答率	57.6	56.5	63.7	65.4	66.0
					無解答率	5.8	6.6	1.8	4.5	2.8
	(3三) アンケートを取る対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を載せることで興味をもってもらえると考えた理由を書く	書	記述	活用(創造)	平均正答率	68.8	65.8	75.6	72.5	74.8
					無解答率	7.4	8.3	3.1	6.7	3.8

中学校 数学

H27 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

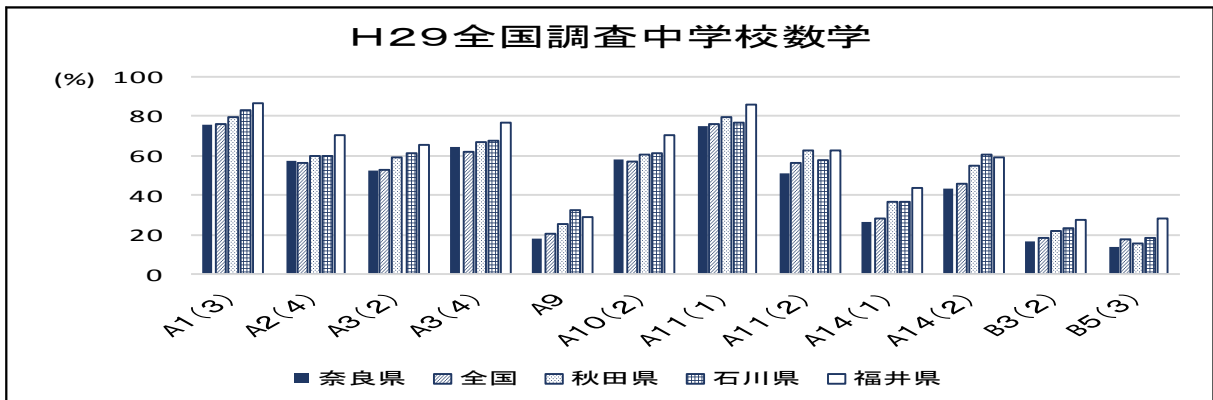
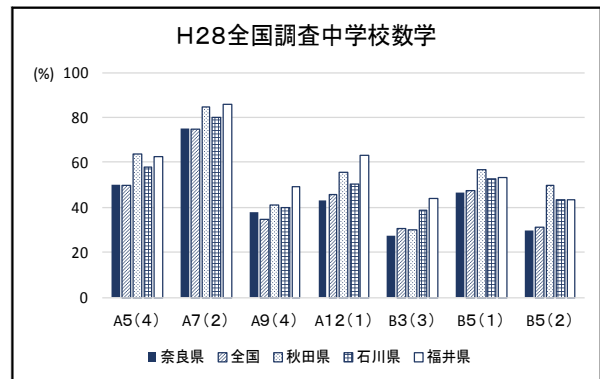
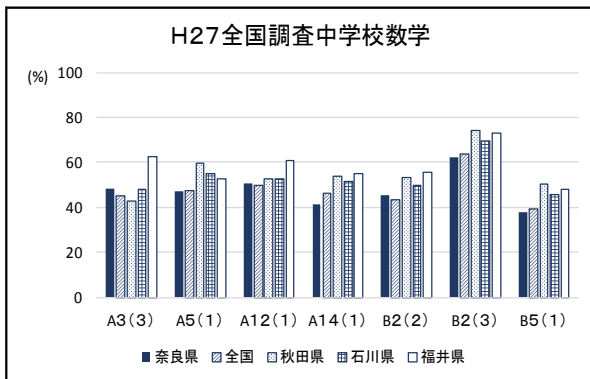
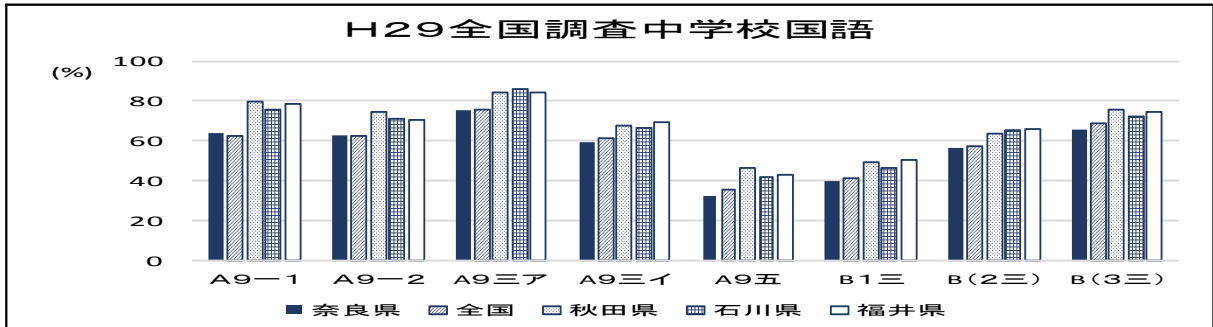
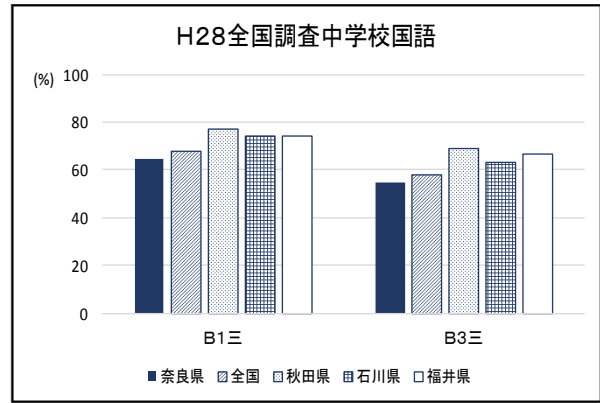
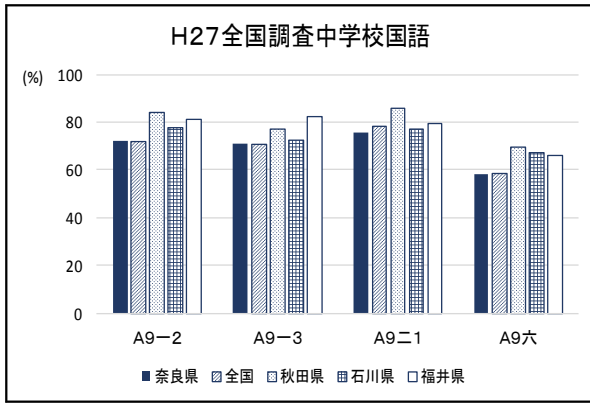
設問番号	設問概要	領域	観点	形式	類型	全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県	
A	3(3) 二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ	数と式	技能	選択	理解	平均正答率	44.9	48.1	42.9	47.8	62.7
						無解答率	0.9	1.0	0.5	0.7	0.3
	5(1) 直方体において、考えられた辺に垂直な面を書く	図形	知識・理解	短答	想起	平均正答率	47.4	47.3	59.7	54.9	52.6
						無解答率	1.9	2.0	0.6	1.2	0.5
12(1) 時間と道のりの関係を表すグラフから、速さが最も速い区間を選ぶ	関数	知識・理解	選択	理解	平均正答率	49.9	50.5	52.4	52.7	60.5	
					無解答率	1.3	1.3	0.6	1.0	0.5	
14(1) 反復横とびの記録の中央値を求める	資料の活用	技能	短答	想起	平均正答率	46.0	41.3	53.6	51.7	55.0	
					無解答率	9.7	10.5	6.1	8.1	4.0	
B	2(2) 連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する	数と式	見方や考え方	記述	理解	平均正答率	43.1	45.4	53.3	49.8	55.6
						無解答率	24.0	25.4	11.9	18.8	12.2
	2(3) 連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を説明する	数と式	見方や考え方	記述	活用	平均正答率	63.8	62.4	73.9	69.3	72.8
						無解答率	19.4	21.8	9.1	15.8	9.8
	5(1) 1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文具の占める割合を求める式を答える	資料の活用	技能	選択	理解	平均正答率	39.1	38.0	50.2	45.7	48.0
						無解答率	26.8	30.2	12.2	21.2	14.3

H28 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	観点	形式	類型	全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県	
A	5(4) 円柱の体積が600cm ³ のとき、その円柱と底面の円が合同で高さが等しい円錐の体積を求める	図形	知識・理解	短答	想起	平均正答率	49.9	50.2	63.7	58.0	62.4
						無解答率	14.2	15.2	7.8	10.9	7.2
	7(2) 菱形の対角線が垂直に交わることを記号を用いて表す	図形	技能	短答	想起	平均正答率	74.7	75.2	84.4	79.7	86.0
						無解答率	11.4	12.4	4.6	8.1	4.3
9(4) 反比例のグラフから式を求める	関数	技能	短答	想起	平均正答率	34.5	37.9	41.1	39.6	49.1	
					無解答率	14.8	15.1	8.1	11.2	6.1	
12(1) 読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の最頻値を求める	資料の活用	知識・理解	短答	想起	平均正答率	45.5	42.8	55.7	50.5	63.2	
					無解答率	17.4	19.1	8.1	12.1	6.9	
B	3(3) A車とB車について、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する	関数	見方や考え方	記述	活用	平均正答率	30.3	27.6	29.8	38.6	44.1
						無解答率	12.1	13.8	10.2	10.2	4.7
	5(1) 24.5cmの靴を最も多く買うという考えが適切でない理由をグラフを基に説明する	資料の活用	見方や考え方	記述	活用	平均正答率	47.6	46.6	56.9	52.4	53.1
						無解答率	19.3	22.5	9.9	14.9	10.8
5(2) 25.5cmの靴が貸し出された回数の相対度数を求める式を書く	資料の活用	技能	短答	理解	平均正答率	31.1	29.4	49.6	43.3	43.4	
					無解答率	33.5	38.0	14.0	22.2	18.5	

H29 上位県と比較して、10ポイント以上差のある設問

設問番号	設問概要	領域	観点	形式	類型	全国	奈良県	秋田県	石川県	福井県	
A	1(3) $10-6 \div (-2)$ を計算する	数と式	技能	短答	想起	平均正答率	75.6	75.5	79.6	82.8	86.3
						無解答率	1.1	1.1	0.4	0.7	0.1
	2(4) 等式 $x+4y=1$ を y について解く	数と式	技能	短答	想起	平均正答率	56.1	57.0	59.8	60.1	70.0
						無解答率	8.8	8.8	4.5	6.2	2.8
	3(2) 数量の関係を一元一次方程式で表す	数と式	技能	短答	活用	平均正答率	52.8	52.4	59.3	61.1	65.2
						無解答率	16.6	18.4	8.6	12.0	6.9
	3(4) 連立二元一次方程式を解く	数と式	技能	短答	想起	平均正答率	62.2	64.1	66.7	67.8	76.4
						無解答率	14.9	14.5	9.9	10.7	6.1
	9 長方形の縦の長さや面積の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	関数	知識・理解	短答	理解	平均正答率	20.6	18.2	25.8	32.2	28.8
						無解答率	20.6	24.1	10.3	12.4	9.3
	10(2) 比例のグラフから式を求める	関数	技能	短答	想起	平均正答率	57.1	58.3	60.4	61.5	70.6
						無解答率	9.6	9.6	6.1	7.0	3.5
	11(1) 一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に、式で表すことができる	関数	技能	短答	想起	平均正答率	75.9	75.1	79.3	76.8	85.4
						無解答率	10.1	10.4	5.8	8.2	4.1
11(2) 変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	関数	知識・理解	選択	理解	平均正答率	56.0	50.8	62.8	57.8	62.6	
					無解答率	1.7	2.0	1.2	1.3	0.7	
14(1) 反復横跳びの記録の範囲を求める	資料の活用	知識・理解	短答	想起	平均正答率	28.6	26.5	36.7	36.8	43.5	
					無解答率	9.6	9.5	6.8	6.7	3.7	
14(2) 6月1日から30日までの記録を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める	資料の活用	技能	短答	想起	平均正答率	45.5	43.6	54.7	60.6	59.4	
					無解答率	15.0	16.7	8.2	9.3	6.8	
B	3(2) 与えられた表やグラフを用いて、貯水量が1500万m ³ になるまでに5月31日から経過した日数を求める方法を説明する	関数	見方や考え方	記述	活用	平均正答率	18.4	16.4	22.0	23.5	27.4
						無解答率	33.4	38.8	18.6	21.6	19.0
5(3) 「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	資料の活用	見方や考え方	記述	活用	平均正答率	17.6	13.9	16.0	18.4	28.6	
					無解答率	31.2	37.7	17.6	22.2	14.9	



中学校においても、小学校と同様の傾向が見られる。B問題の平均正答率の低さとともに、A問題の平均正答率の低さ、無解答率の高さが見て取れる。

(2) 過去3年間の奈良県調査結果から見える課題

目標値（設問ごとに正答できることを期待して設定された児童生徒の割合）に対し、－5ポイント未満の設問は次のとおりである。

小学校 国語(奈良県調査)

H27 正答率が目標値に対し、－5ポイント未満の設問

	設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
	1	1(1) 大事なことを落とさないように聞く	話・聞	選択	想起	75.0	69.8	70.2
	8	2(2)① 漢字を書く(のうぎょう)	伝国	短答	想起	60.0	51.4	55.4
	9	2(2)② 漢字を書く(けってい)	伝国	短答	想起	65.0	56.9	59.5
	11	2(2)④ 漢字を書く(ととのえる)	伝国	短答	想起	75.0	67.7	69.6
	12	3(1) 主語と述語について理解している	伝国	選択	想起	60.0	48.7	53.7
	13	3(2) ローマ字のつづりを理解している	伝国	選択	想起	40.0	24.4	30.7
	18	4(3) 場面の様子と登場人物の気持ちを読み取ることができる	読	選択	理解	30.0	11.4	12.4
	19	5(1) 文章の内容を読み取ることができる	読	選択	理解	55.0	49.8	50.3
	24	指定された長さで文章を書く	書	記述	活用 (分析)	60.0	39.0	57.8
	25	2段落構成で書く	書	記述		45.0	26.3	41.1
	26	相手や目的を意識して、行事の結果を伝える文章を書く	書	記述		60.0	40.1	54.7
	27	相手や目的を意識して、行事の結果についての感想や、参加者にかける言葉を書く	書	記述		65.0	42.7	59.0

(奈良県・全国は、平均正答率)

H28 正答率が目標値に対し、－5ポイント未満の設問

	設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
	12	3(1) 主語と述語について理解している	伝国	選択	想起	60.0	50.9	57.6
	13	3(2) ローマ字のつづりを理解している	伝国	選択	想起	55.0	45.9	52.3
	24	指定された長さで文章を書く	書	記述	活用 (分析)	60.0	46.3	62.6
	25	2段落構成で書く	書	記述		55.0	46.4	57.1
	27	書こうとする理由を挙げて書く	書	記述		70.0	63.0	75.6

(奈良県・全国は、平均正答率)

H29 正答率が目標値に対し、－5ポイント未満の設問

	設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
	13	3(2) ローマ字のつづりを理解している	伝国	選択	想起	55.0	46.3	57.4
	24	指定された長さで文章を書く	書	記述	活用 (分析)	60.0	46.9	60.8
	25	2段落構成で書く	書	記述		55.0	45.6	51.7
	26	書こうとする中心を明確にして書く	書	記述		75.0	69.1	75.8
	27	書こうとする具体例を挙げて書く	書	記述		70.0	61.6	71.1

(奈良県・全国は、平均正答率)

小学校 算数(奈良県調査)

H27 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
2	1(2) 3けた+4けた=4けた(繰り上がり3回)の計算	数と計算	短答	想起	85.0	78.0	78.7
15	4 数直線上に示された分数を読み取る	数と計算	選択	想起	55.0	49.2	53.0
22	9 □を使った乗法の式に合った文章問題を選ぶ	数量関係	選択	活用	55.0	49.6	50.9
28	12(1) はかりの目盛りの読み方を理解している	量と測定	選択	想起	80.0	74.3	77.6
33	15 800×7の計算のしかたを説明する	数と計算	短答	活用	55.0	47.7	52.9
35	17(1) 時刻表とバスでかかる時間から、目的地に着く時刻を計算し、との求め方を説明する	量と測定	記述	活用	30.0	19.3	21.1
36	17(2) 時刻表と電車・バスでかかる時間から、ある時刻までに目的地に着くことができるかどうかを判断する	量と測定	選択	活用	40.0	23.8	25.6
38	18(2) 棒グラフを見て数値を読み取り、ある項目の数がほかの項目の数の何倍になっているか求める	数量関係	短答	理解	45.0	35.5	43.9

(奈良県・全国は、平均正答率)

H28 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
18	7(1) 文章問題を解くための立式ができる	数と計算	短答	理解	70.0	63.2	70.9
22	9 □を使った乗法の式に合った文章問題を選ぶ	数量関係	選択	活用	55.0	46.1	45.9
26	11(1) 道のりの意味を理解し、地図から道のりを読み取って、その和を求める	量と測定	選択	理解	75.0	68.3	66.3
30	13(1) 円の半径について理解している	図形	選択	想起	80.0	67.0	74.3
33	15 400×9の計算の仕方を説明する	数と計算	短答	活用	55.0	44.7	46.4
35	17(1) 乗法を用いて全巻の幅を求め、棚に入らない理由を説明する	数と計算	記述	活用	30.0	21.9	27.5
37	18(1) 指定された時間の棒グラフをかく	数量関係	短答	想起	75.0	63.9	73.1
38	18(2) 棒グラフを読み取り、ある項目の数がほかの項目の何倍になっているかを求める	数量関係	短答	理解	45.0	30.0	39.7

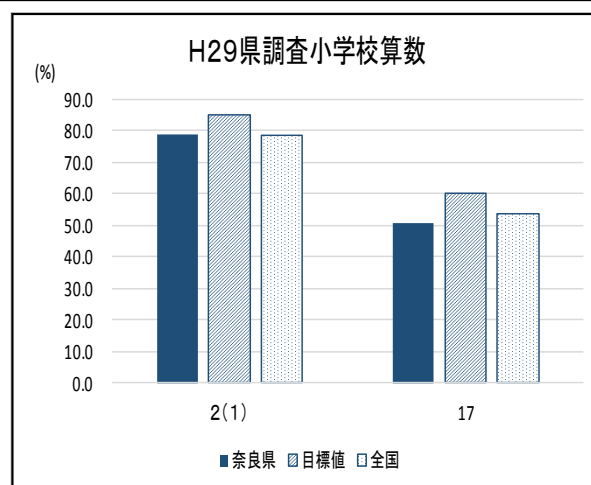
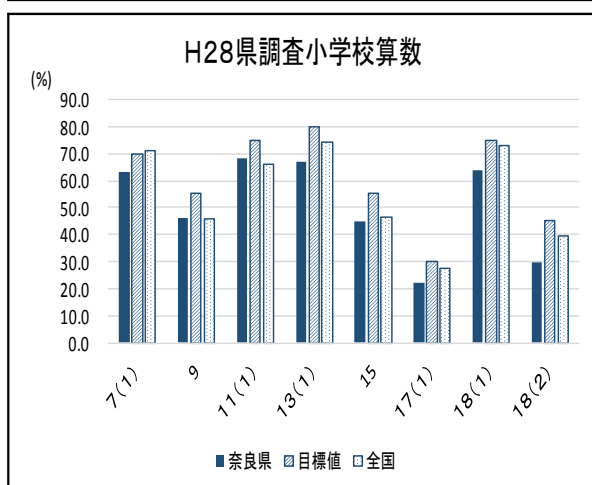
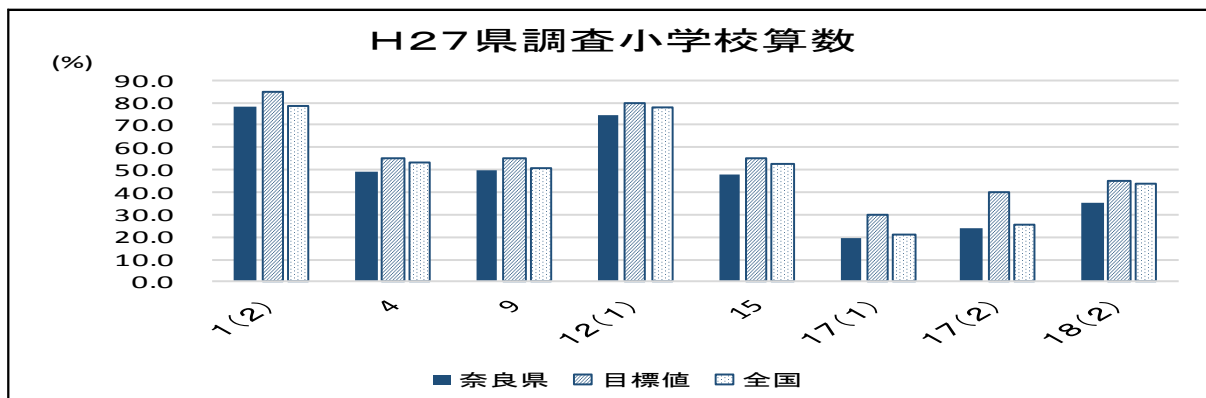
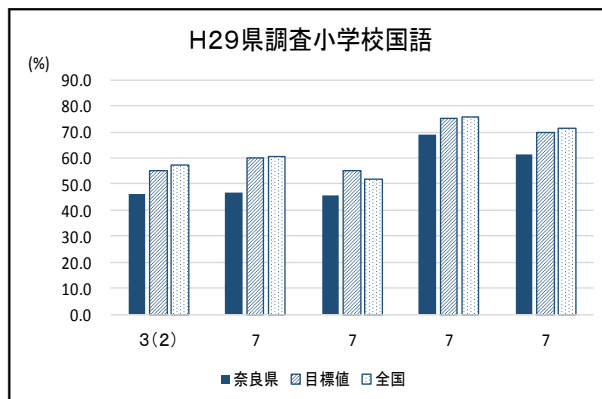
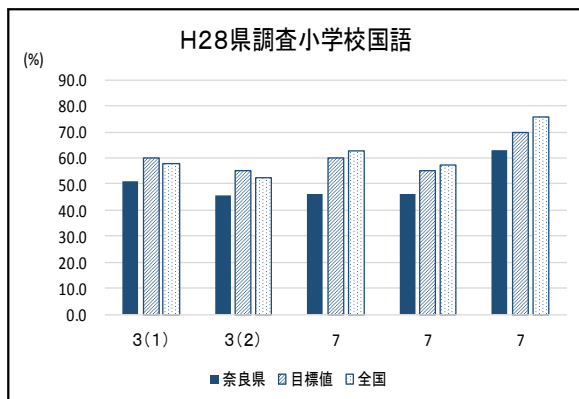
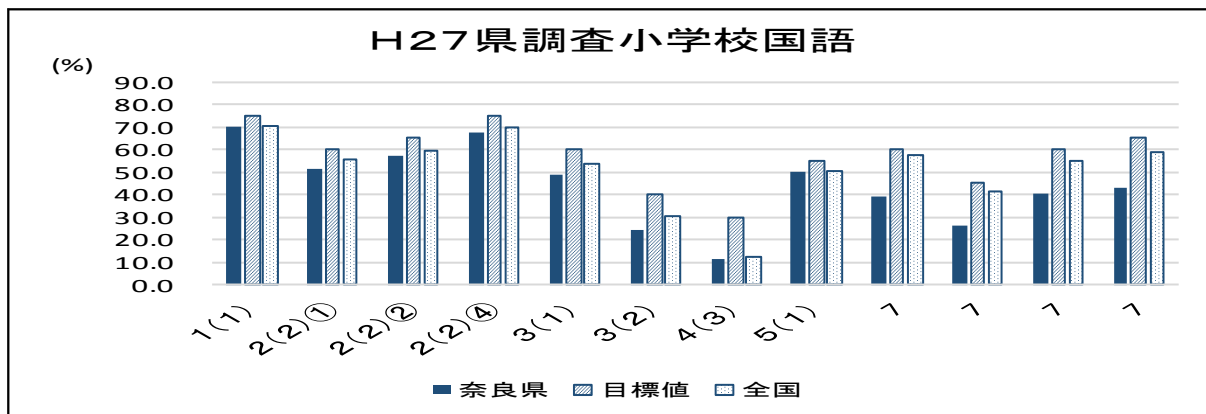
(奈良県・全国は、平均正答率)

H29 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
11	2(1) 位取り記数法を理解し、100万、10万、1000、1の個数から、その数を表す	数と計算	選択	想起	85.0	78.9	78.5
36	17 余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明する。	数と計算	記述	活用	60.0	50.9	53.6

(奈良県・全国は、平均正答率)

奈良県調査については、設定された目標値との比較をしている。全国調査と同様に、「記述式」問題だけでなく、「選択式」「短答式」問題にも平均正答率の低い設問がある。また、問題類型でも、「活用」だけでなく「想起」「理解」にも課題があることが分かる。



中学校 国語(奈良県調査)

H27 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
28	指定された長さで文章を書く	書	記述	活用 (総合)	65.0	58.3	64.5
31					自分のとった立場の理由を書く	60.0	53.3

(奈良県・全国は、平均正答率)

H28 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
24	指定された長さで文章を書く	書	記述	活用 (総合)	60.0	54.5	56.9

(奈良県・全国は、平均正答率)

H29 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
1	1(1) 話の内容を正確に聞き取る	話・聞	選択	想起	85.0	78.9	78.7
3	1(3) 聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取る	話・聞	選択	理解 (評価)	50.0	43.0	42.4
24	5(4) 文章の表現の特徴をとらえる	読	選択	理解 (評価)	50.0	36.3	36.8

(奈良県・全国は、平均正答率)

中学校 数学(奈良県調査)

H27 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
37	20(2)② 割合が同じでも、もとにする量が異なるときは比べる量が異なることを説明する	数量関係	記述	活用	30.0	21.4	18.0

(奈良県・全国は、平均正答率)

H28 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
29	15(1) 3:4と等しい比を選ぶ	数と計算	短答	想起	30.0	13.9	12.5

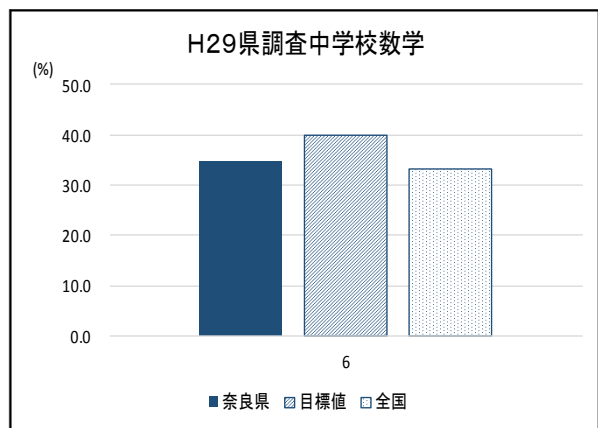
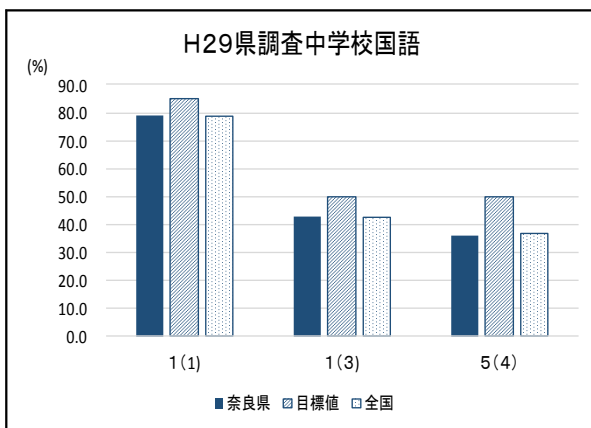
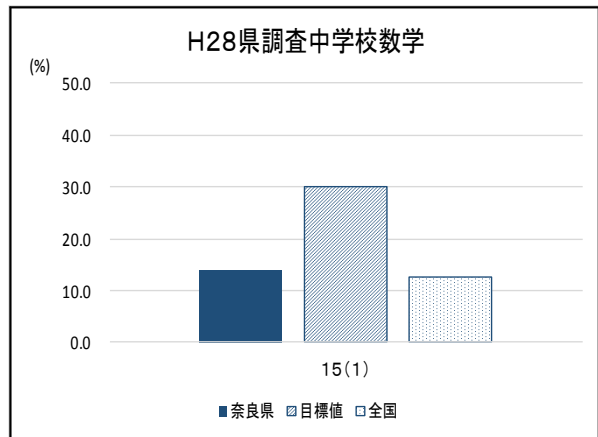
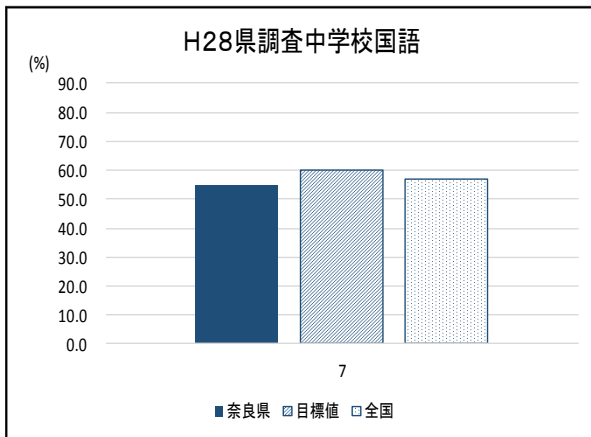
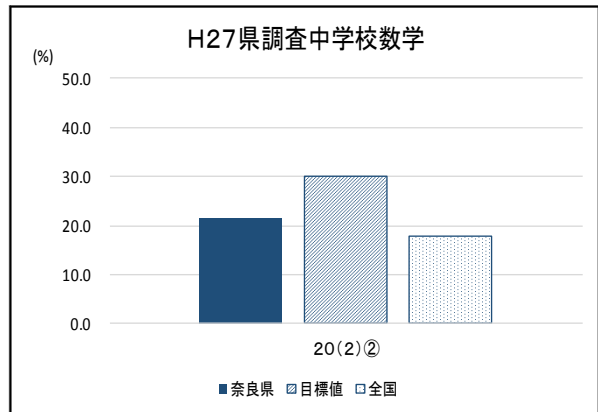
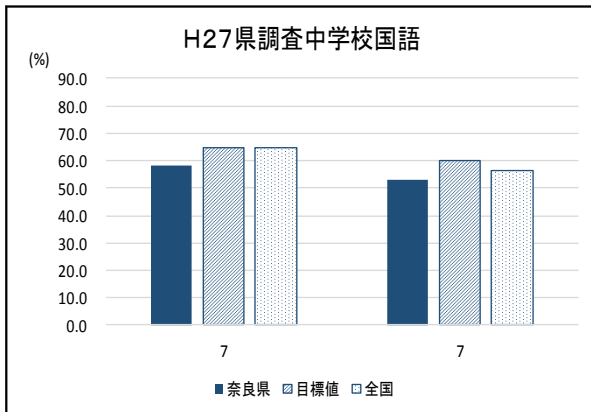
(奈良県・全国は、平均正答率)

H29 正答率が目標値に対し、-5ポイント未満の設問

設問番号	設問概要	領域	形式	類型	目標値	奈良県	全国
13	6 円を組み合わせた図形の面積を求める	量と測定	短答	活用	40.0	34.9	33.3

(奈良県・全国は、平均正答率)

中学校では、目標値との差は縮まり、-5ポイント未満の設問数は減少している。しかしながら、小学校と同様に、「記述式」問題だけでなく「選択式」「短答式」問題、「活用」だけでなく「想起」にも課題があるといえる。

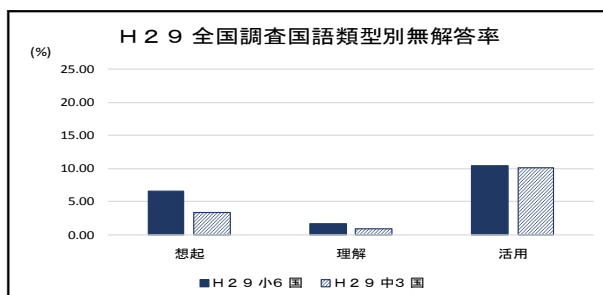
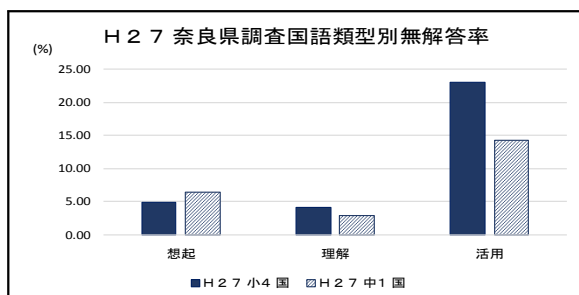
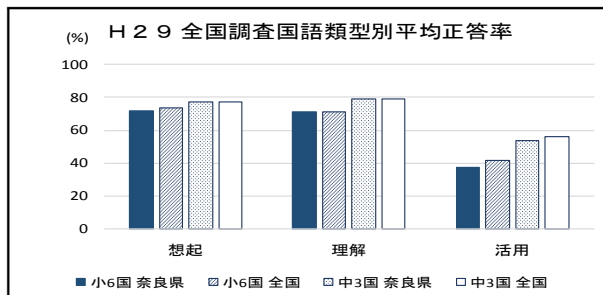
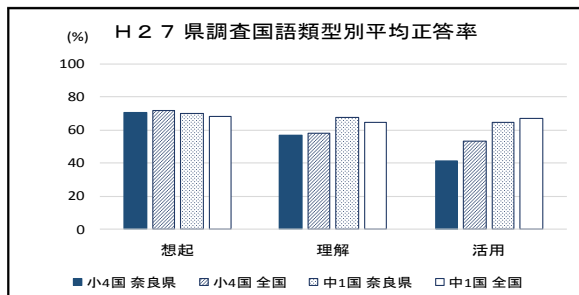


(3) 平成27年度奈良県調査結果と平成29年度全国調査結果の比較から見える課題

ここでは、同一学年集団の変容を見る。つまり、平成27年度小学4年生、中学1年生であった児童生徒が、平成29年度小学6年生、中学3年生となったときの状況を比較する。

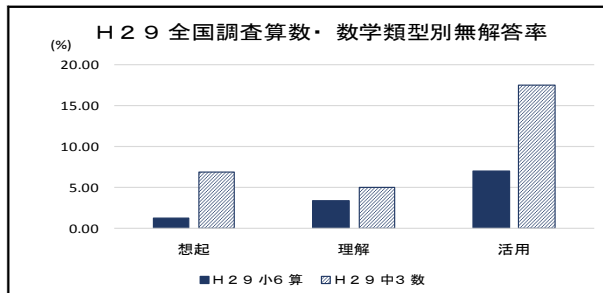
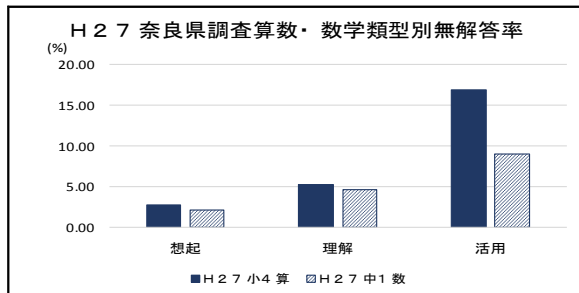
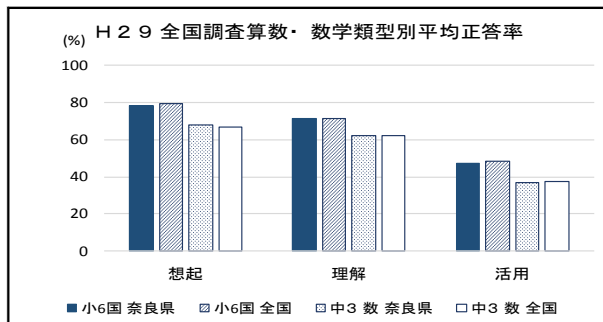
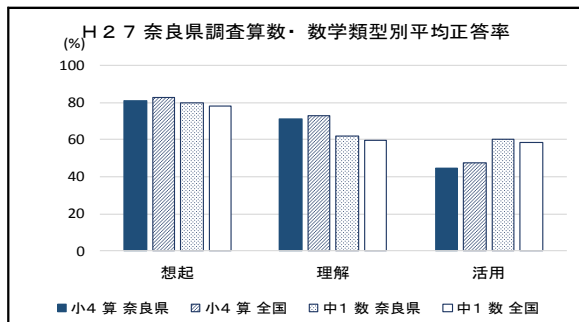
ア 国語の課題

類型別平均正答率を見ると「活用」に課題が見られるものの、平成29年度の調査結果では、小学校で全国との差が小さくなっている。また、類型別無解答率でも、小学校で「活用」は大きく減少した。



イ 算数・数学の課題

平成27年度の調査結果の類型別平均正答率を見ると、小学校で「理解」「活用」に課題が見られたものの、平成29年度の調査結果では、全国との差が小さくなっている。類型別無解答率でも、小学校で、「活用」が大きく減少した。



第2節 児童生徒質問紙調査結果から見える課題

平成29年度全国調査における児童生徒質問紙調査を上位3県と比較すると、学習に対する関心・意欲・時間等で顕著な差が見られる。

平成29年度全国調査における児童生徒質問紙調査の上位3県との比較

■ 児童生徒質問紙調査の結果

○学習に対する関心・意欲・時間等

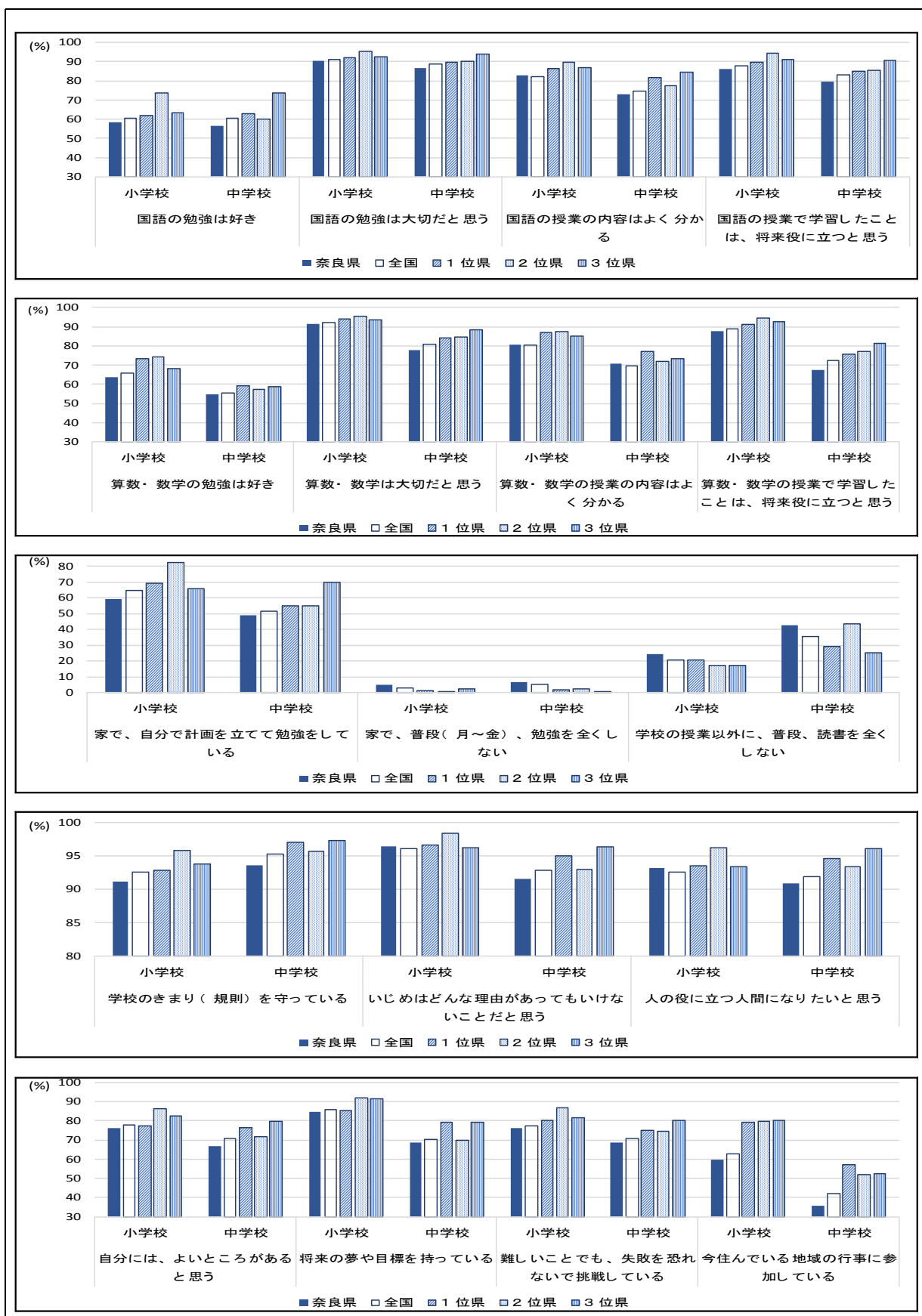
		奈良県	全国	1位県	2位県	3位県
国語の勉強は好き	小学校	58.5	60.5	62.0	73.9	63.3
	中学校	56.7	60.5	62.7	59.9	73.7
国語の勉強は大切だと思う	小学校	90.5	91.2	92.1	95.4	92.4
	中学校	86.8	88.8	89.6	90.4	94.1
国語の授業の内容はよく分かる	小学校	82.7	82.2	86.3	89.7	86.9
	中学校	73.0	74.9	81.5	77.7	84.4
国語の授業で学習したことは、将来役に立つと思う	小学校	86.4	87.9	89.6	94.4	91.2
	中学校	79.7	83.3	85.1	85.6	90.7
算数・数学の勉強は好き	小学校	63.9	65.9	73.4	74.2	68.3
	中学校	54.6	55.4	59.3	57.2	58.9
算数・数学は大切だと思う	小学校	91.3	92.0	93.9	95.7	93.7
	中学校	77.7	81.1	84.2	84.5	88.3
算数・数学の授業の内容はよく分かる	小学校	80.6	80.6	87.2	87.5	85.1
	中学校	70.9	69.4	77.4	72.1	73.4
算数・数学の授業で学習したことは、将来役に立つと思う	小学校	87.9	89.1	91.4	94.8	92.7
	中学校	67.7	72.4	75.7	77.0	81.3
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	小学校	59.3	64.5	69.3	82.6	65.7
	中学校	48.9	51.5	54.7	55.0	69.8
家で、普段（月～金）、勉強を全くしない	小学校	4.6	2.9	1.2	0.8	2.2
	中学校	6.8	4.9	1.8	2.3	0.6
学校の授業以外に、普段、読書を全くしない	小学校	24.3	20.5	20.5	17.0	17.2
	中学校	42.4	35.6	29.1	43.2	24.9

○規範意識

		奈良県	全国	1位県	2位県	3位県
学校のきまり（規則）を守っている	小学校	91.1	92.6	92.8	95.8	93.7
	中学校	93.6	95.2	97.0	95.7	97.3
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う	小学校	96.4	96.1	96.6	98.3	96.2
	中学校	91.6	92.8	95.0	93.0	96.3
人の役に立つ人間になりたいと思う	小学校	93.2	92.5	93.5	96.2	93.4
	中学校	90.9	91.9	94.6	93.4	96.0

○自尊意識及び社会に対する関心

		奈良県	全国	1位県	2位県	3位県
自分には、よいところがあると思う	小学校	76.2	77.9	77.3	86.1	82.7
	中学校	66.7	70.7	76.6	71.9	79.8
将来の夢や目標を持っている	小学校	84.6	85.9	85.3	92.0	91.3
	中学校	68.8	70.5	79.3	69.7	79.2
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している	小学校	76.3	77.4	80.1	86.9	81.5
	中学校	68.8	71.0	75.1	74.3	80.1
今住んでいる地域の行事に参加している	小学校	59.5	62.6	79.3	79.9	80.0
	中学校	35.7	42.1	57.0	52.0	52.4



平成29年度全国調査における児童生徒質問紙調査の上位3県との比較